

2019年02月01日

福井県テニス協会
関係者各位

福井県テニス協会
理事長 矢部清隆

「Good Loser Umpire (GLU) : グッドルーザーアンパイア」の終了と、 精神の継続について (通達)

「Good Loser Umpire (GLU)」は

- ① 福井県テニス協会のトーナメントが全国に誇れる質の高いトーナメントとなること
- ② 選手皆が気持ちよく試合するために、ホスピタリティの精神(喜びの共有・相手を幸福にするために自己の最善を尽くす)を持って全力で戦えること

の二つを目標にかかげ、実施してまいりました。

一方で、GLUが参加選手の負担になっていたことも否めません。

この崇高な精神は、当然、今後のテニス協会の活動の柱として参加者・役員のお胸におさめ、試合・運営をしていく必要があります。

福井国体も無事終了し、一定の成果も得られたことから、「Good Loser Umpire (GLU) : グッドルーザーアンパイア」(試合の敗者による審判)を平成30年度でもって終了します。

しかしその精神「**テニスの大きな目的の一つはフェアプレーをし、スポーツマンシップを発揮する事。**」「**自身がフェアプレーをするためにもルールに精通する事、ルールに沿っているかどうか見極めが出来る事**」を常に心がけて、試合に参加するようお願いしていきたくと思います。

「Good Loser Umpire (GLU) : グッドルーザーアンパイア」について (全文)

福井県テニス協会のトーナメントが全国に誇れる質の高いトーナメントとなることが、トーナメント委員会の目標です。そのため我々協会理事・委員はルールに精通することはもちろん、選手皆が気持ちよく試合するために、ホスピタリティの精神(喜びの共有・相手を幸福にするために自己の最善を尽くす)を持って全力で戦えるよう運営を行います。決して協会理事・委員の自己満足とならぬよう、襟を正して取り組みます。

戦いの後には必ず、勝者と敗者が存在します。しかし、テニスの大きな目的の一つはフェアプレーをし、スポーツマンシップを発揮する事。そのとき、勝敗を超えた「グッドルーザー」が生まれるはずで。

今日のセルフジャッジ方式では、ときとしてフェアプレーでなくなることがあります。その手助けを「グッドルーザー」の皆様協力していただきたいのです。同じ大会に出場している選手がフェアプレーでスポーツマンシップに則った試合が出来るように、試合の敗者＝「グッドルーザー」が審判台に上がり、ソロチェアアンパイア(SCU)として円滑に試合が進むようにコントロールしてください。

自身がフェアプレーをするためにもルールを知る事、ルールに沿っているかどうか見極めが出来る事は大切です。お互いを高め合うことで、福井県の選手が全国に誇れる選手となることを願ってGLUを行っています。